

ご寄付のお願い



とっておきの音楽祭は、障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで、「心のバリアフリー」を目指す音楽祭です。

とっておきの音楽祭は、市民ボランティアで組織された実行委員会が全て運営しております。音楽祭開催にかかわる費用は、皆様からの協賛広告と寄付金でまかなわれます。

この音楽祭の趣旨をご理解いただき、皆様からのご支援のほど、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

なお、音楽祭の開催計画に変更が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

とっておきの音楽祭イーハトーヴ実行委員会

● 第9回イーハトーヴとっておきの音楽祭りおか開催概要

2026年6月21日(日) ストリート演奏/10:00~15:00 フィナーレ/15:30~17:00

会場/おでってホール(フィナーレ会場にも使用)、もりおか歴史文化館前広場、MOSSビル前広場、クロステラスシルヴァンプラザ、肴町アーケード monaka 前、カワトク正面入り口脇特設会場(予定)

● 「とっておきの」は“VERY SPECIAL”

とっておきの音楽祭の「とっておきの」とは、VERY SPECIAL(ベリー・スペシャル)の訳です。一人ひとりがかけがえのない存在であり、音楽のチカラであらゆる個性が輝いてほしいという強い願いが込められています。

● 心のバリアだけではなく建物のバリアも

心のバリアだけではなく建物のバリアも取り払おうと、ステージは屋外となっています。

● 岩手では9回目の開催！！

数多くの個人・グループが出演します。障がいのある人もない人も参加し、心のバリアフリーを目指す屋外の音楽祭として継続していきたいと思えます。

● 合言葉は「みんなちがって みんないい」金子みすゞ「わたしと小鳥とすずと」(JULA出版局)より

姿、形も生き方も考え方も能力も、それぞれみんな違います。それぞれが違うことをお互いに認め合い、それを尊重すること。それが心のバリアフリーにつながるのでしょうか。とっておきの音楽祭では、「みんなちがって みんないい」を大切な合い言葉にしています。6月21日は、その合い言葉を実感できる日です。

● とっておきの音楽祭ネットワーク

2001年に仙台で始まった、とっておきの音楽祭は、これまで20カ所以上の地域で開催され全国に広がっています。

実行委員会 SENDAI との連携のもと、「音楽のチカラで心のバリアフリー」を目指して全国各地で開催されることを願っています。

